

船橋市図書館
指定管理者評価票

《評価対象期間》

平成30年4月1日～平成31年3月31日

※指定期間(平成29年4月1日～令和4年3月31日)の2年目

《評価対象施設と指定管理者》

船橋市中央図書館	TRC・野村不動産パートナーズ共同企業体
船橋市東図書館	
船橋市北図書館	

※各館は所管する公民館等図書室の図書館資料収集・管理も行う

《評価記号と評価基準》

評価記号	評価基準
A	要求水準・提案水準を上回る
B	要求水準・提案水準と同等である
C	要求水準・提案水準を下回るが、速やかな改善が見込める
D	要求水準・提案水準を下回り、抜本的な見直しが必要である
段階外	今年度は要求・提案上の取組事項がない、または行えないことにつき正当な理由があるため、評価は見送る

要求水準 … 基本協定、年次協定、仕様書等で求める水準

提案水準 … 事業計画書等で提案された水準

※要求水準を提案水準が上回る場合、提案水準をもって評価する

《評価の考え方と記し方》

- ①記述欄には具体的にどのような要因からその評価が導かれたかの説明や、今後改善を要する事項を記すこと。館毎に状況が異なり、それぞれに特記の必要がある場合はもれなく記すこと。
- ②事業報告書に記載のある場合を除き、指定管理者は自らの評価の根拠となる資料を添付すること。
- ③船橋市の支援や環境整備が欠けていること、意思決定が遅れたことによる支障が認められる場合は記述欄にその旨を明記すること。また、これらを減点要因とはしないこと。
- ④評価は指定管理者、所管課、評価委員会の三者で独立した視点で行うこと。所管課は指定管理者の評価の適切性、評価委員会は指定管理者と所管課の評価の適切性も含めて評価を行うこと。

《評価委員会》

船橋市図書館指定管理者評価委員会

	氏名	所属団体等
委員長	齊藤 誠一	千葉経済大学短期大学部ビジネスライフ学科教授
	三田 洋造	千葉県税理士会船橋支部
	大賀 泰代	船橋市小学校長会
職務代理	黒澤 真澄	船橋市図書館協議会
	小林 里美	船橋市地域文庫連絡会
	佐藤 由紀	公募委員
	伊達 明隆	公募委員

任期：平成29年8月10日から令和元年8月9日まで

《評価委員会審議記録》

令和元年度第1回船橋市図書館指定管理者評価委員会

開催日時：令和元年7月12日(金) 午前10時00分～午前11時40分

開催場所：船橋市役所本庁舎分室(県合同庁舎) 3階 分室会議室1

出席者：齊藤委員長、三田委員、大賀委員、黒澤委員、小林委員、
佐藤委員、伊達委員

欠席者：なし

議題・決定事項：指定管理者の評価について(平成30年度実績・令和元年度計画)

指定管理者の評価について審議を行い、次回会議における確定に向けて意見集約と方向性の整理を行った。

令和元年度第2回船橋市図書館指定管理者評価委員会

開催日時：令和元年7月30日(火) 午前9時57分～午前10時36分

開催場所：船橋市役所本庁舎 7階 705会議室

出席者：齊藤委員長、三田委員、大賀委員、黒澤委員、小林委員、
佐藤委員、伊達委員

欠席者：なし

議題・決定事項：指定管理者の評価について(平成30年度実績・令和元年度計画)

前回会議における整理に基づいて更なる審議を行い、指定管理者の評価を決定した。

《所管課》

教育委員会 社会教育課

※所管課評価は教育委員会 西図書館と共同で行う

I 事業運営計画

1 図書館に関するサービス

(1)図書館サービス	指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
①窓口業務(資料の貸出返却、利用登録、相互貸借、予約準備等)	A	A	A
②開館・閉館業務、開館時間及び休館日の変更等	B	B	B
③利用者からの問い合わせ内容に応じた柔軟な対応	B	B	B
④移動図書館業務(東図書館)	B	B	B
⑤閲覧室、学習室の利用に関する業務(東図書館)	B	B	B
⑥AVコーナーの利用に関する業務(北図書館)	A	B	B
⑦レファレンスサービスの適切な対応(職員の配置や実施する場所も含む)	B	B	B
⑧展示や事業(課題解決支援サービス等の新しいサービスを含む)の企画及び実施	B	B	B
⑨蔵書構成を踏まえた計画的な図書館資料の選定・収集、管理の体制及び方法(公民館等図書室の資料を含む)	B	B	B
⑩児童サービス	B	B	B
⑪青少年サービス	B	B	B
⑫ハンディキャップサービス	B	B	B
⑬高齢者サービス	B	B	B
⑭多文化サービス	B	B	B
⑮地域・行政資料サービス	B	C	C

指定管理者 記述

- ①窓口業務に関しては全ての職員が同じレベルになるように図書整理日を利用しての研修を各館で実施した。
- ④移動図書館の業務に関してはステーションの設置場所の地図を全図書館に配布した。ステーションの新規設置に関しては高齢者住宅の2箇所《所管課注:具体名を削除》との設置の相談を行ったが、双方の折り合いが付かず新規設置には至っていない。企画会議で他図書館と情報共有を行っている。
- ⑦レファレンス処理票に関しては3図書館ともに記録し館長代理が情報共有するようにした。参考資料室では担当職員ができる限り離席をしないように、利用者が相談できる環境を整えるよう努力をした。
- ⑩児童サービスは「図書館を使った調べる学習コンクール」の1回目を東図書館が中心となり実施し、学校を訪問しコンクールへの理解及び協力を求め、応募作品を集め審査会、表彰式を行った。優秀作品のうち5作品は全国コンクールにも参加した。イベント開催時の託児コーナーに関しては合同事業の「角野栄子講演会」と東図書館の「落語会」で実施した。
- ⑫ハンディキャップサービスはバリアフリー映画会は3図書館ともに実施した。デージー《所管課注:活字による読書が困難な方のためのデジタル録音図書の国際的な規格、以下略》作成研修会は4図書館の職員向け障がい者サービス基礎研修として11月2日に西図書館にて行い、ロールプレイングで車椅子の使い方、障がいがある方への誘導の仕方およびデージー資料の基礎知識について学ぶ機会を設けた。31年度、令和2年度と障がい者サービス研修を実施していき、指定管理5年目の令和3年度にはデージー作成研修につなげる予定である。
- ⑮地域との地道な関係づくり、人脈づくりに関しては各館ともに昨年よりも幅を広げている。中央図書館では昨年同様本町通り商店街振興組合と連携しリサイクル本提供を行った。また、市立船橋高等学校とミーティングを行いYAコーナーの環境整備に取り組んだ。東図書館では昨年同様地域の町会の掲示板に事業のポスター掲示を依頼できる関係を作っている。新規としては町会の機関紙に寄稿した。また31年度の実施予定事業の「ビブリオバトル《所管課注:持ち寄った本の魅力を紹介し合う書評合戦、以下略》」は東部ブロック公民館合同事業であり、東図書館も共催の形で参加をする。そのため31年2月より月に1回の東部ブロック事業担当者会議に館長が出席し情報共有を行っている。ビブリオバトル実施後は図書館内に本を展示する予定である。北図書館では地域の方と連携して「緑のカーテン育成クラブ」を結成しゴーヤを育て船橋市主催の緑のカーテンコンクールに出品し、船橋市公園協会賞を受賞した。「緑のカーテン育成クラブ」は31年度も結成し、引続き地域の方との連携を図っている。

所管課 記述

評価をAとした項目

【①(中央)】前年度にA評価を付した「バックヤードを含めた2階一般カウンター周りのレイアウト変更によるメール便処理の効率化、ユーザビリティ向上」が維持された。要求水準・提案水準を上回る。

評価をCとした項目

【⑮(全館共通)】前年度に計画したものの未実施とされた船橋市の歴史のある写真のデジタル化ならびに公開について、平成30年度も未実施であった。

なお、指定管理者記述にある「窓口業務に関する研修」はI-3-(3)-①、「調べる学習コンクール」は5か年の計画書での位置付けに合わせてI-1-(2)-②、「本町通り商店街振興組合との連携(中央)」はI-4-(2)-①、「市立船橋高等学校生徒とのYAコーナー環境整備(中央)」はI-1-(1)-①、「町会の掲示板への事業ポスター掲示(東)」と「町会の機関紙への寄稿(東)」はI-1-(3)-①、「東部ブロック公民館との連携(東)」はI-4-(1)-①、「緑のカーテン育成クラブ(北)」はI-1-(1)-⑧で評価した。

評価委員会 記述

評価をAとした項目

【①(全館共通)】利用者が館内で利用しやすいように、またスタッフが効率的に業務を行えるようにカウンター周りのレイアウト変更ができています。自動貸出機・返却機とも使いやすい場所に設置されており、貸出・返却をスピーディーに行いたい利用者にはありがたいという意見もあった。図書館の貸出冊数・貸出者数が全国的に減少傾向にある中、前年度と同等の貸出冊数を維持し、貸出者数については微増している。また現地調査でも窓口業務の中心となるカウンター周りはスッキリと整理され、使い勝手が向上していると感じた。

スタッフ間の情報共有、連絡ノートの活用など必要に応じた対応がされている一方、職員の姿は見えないのにカウンターで待たされたという利用者の意見もあった。対応していないように見えてしまわないよう、受付担当者とフロア全体を見てフォローする担当者の役割分担を再考する必要がある。また、返却処理漏れを指摘する意見が複数寄せられており改善を求めるが、全体評価はA評価とした。

【①(東)】劣化した長椅子を撤去して車椅子やベビーカーの移動のための広いスペースを確保できるように改善したことを評価する。

評価をBとした項目に対する付帯意見

【②(全館共通)】指定管理者による管理運営がスタートするとともに月曜開館を実施し、週7日開館している。夜間開館の貸出も伸びており、着実に利用者の利便性が向上している。

なお、利用者からよりわかりやすい休館日のお知らせ方法について意見が寄せられていた。改善に向け、引き続き検討を求める。

【④(東)】移動図書館車の運行については、要求水準・提案水準と同等と評価する。その上で次の項目に留意されたい。移動図書館車の運行には、突発的な状況も起こる可能性があり、そのような場合への対応が随時適切に行われるような連絡体制を維持してもらいたい。また、移動図書館のステーションには学校も多いので、児童生徒にも利用の機会を増やし、移動図書館の楽しさや役割を知ってもらいたい。新規ステーションとして高齢者施設への巡回も加わると良い。

【⑤(東)】図書館にとって学習室の管理は苦勞が多いと思うが、利用者にとっては集中力が高まり安心して学習できる場所である。公平な利用となるよう工夫してもらいたい。

【⑦(全館共通)】平成29年度より平成30年度のレファレンス件数のほうが倍近くに増えているが、これは計上方法の不統一による部分も大きく、経年変化の評価は来年度の状況を見てから判断したい。なお、職員によって対応にバラつきがあるという意見もある。今後も職員の資質向上に努めてもらいたい。

【⑧(全館共通)】各館に企画担当者を配置し、多岐にわたるジャンルの事業を行っている。事業を実施する際は、常に人と本を結びつける工夫をしてもらいたい。

なお、電子図書館・読書通帳機の導入が未実施であるが、いずれも市との調整の中で未実施となっており、もう少し様子を見る必要がある。

【⑧(中央)】課題解決支援としてのビジネス支援サービスが行われているが、今後、その成果を見極める必要がある。難しいことではあるが、成功例の収集に努めてもらいたい。なお、課題解決支援としては他の切り口もあり、多彩な取り組みを期待したい。

【⑧(北)】緑のカーテン育成クラブが賞を取るなど、地域住民を巻き込んだ企画は評価できる。

【⑨(全館共通)】蔵書構成や利用状況の分析を行うとともに、計画的に資料収集を行っている。選書の参考に書店めぐりを行っていること、公民館図書室に出向き担当者と顔を合わせて相談にのっていることも評価したい。

アンケート結果から、本が探しやすいかとの問いには前年度同様に不満の声が多い。見出しの変更をする工夫は見られるが、検索機で検索したあとそれが館内のどこを指しているのかわかりにくいので、さらなる改善をお願いしたい。

【⑨(中央)】児童書コーナーにいつ行っても借りたい絵本がない(貸出中)ので、蔵書を増やして欲しいとの声が複数あった。

【⑩(全館共通)】児童サービスの場合、担当職員の力量が問われる。今後も職員のステップアップに努めてもらいたい。前年度未実施であった託児コーナーの設置は実現しているが、活用が少ない点が気になる。

【⑩(中央)】児童室内に靴を脱いで本が読める寝転びスペースができたことを評価する。また、育児コンシェルジュの読み聞かせ件数などが増えており取り組みに期待をしたいが、評価はもう少し様子を見てみたい。

子供たちに本の感想をカードに書いてもらい、展示するのも良い取り組みである。

【⑪(全館共通)】市立船橋高校の生徒に参加してもらい、YAコーナーの環境整備ができたことは良かった。インターンシップや夏のボランティアなどの際にも意見や要望を聞き、運営に活かしてもらいたい。

コーナーの環境整備やコミュニケーションボードの活用などは、YA年代がそこに来るようになって初めて存在を認識するものなので、YA年代が図書館に来るような企画を今後も考える必要がある。

【⑫(全館共通)】5か年目の「デジター作成研修会」実施に向け、着実にハンディキャップサービスに関する取り組みがなされるよう期待する。

【⑬(全館共通)】シニアのためのIT講習会が実施されており参加者も多かったが、アンケート回答を見ると内容についていけなかったという回答もあった。申込みの際の事前説明や実施内容について検証し改善に努めてもらいたい。

【⑭(全館共通)】外国語資料の購入冊数が少なく、これでサービスに対応ができるのか疑問が残る。

評価をCとした項目

【⑮(全館共通)】船橋市の歴史ある写真を集めてデジタル化し公開することが、平成30年度も未実施であった。市民はもとより市民以外にも懐かしく感じる人も多いと思われ、良い企画である。今後期待する。

地域の情報拠点として、地域資料や行政資料を収集・整理・保存して、展示やイベントなどに積極的に活用し、情報提供してもらいたい。

(2)子供の読書活動推進		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①子供の読書活動推進への取組み(事業等)	B	B	B
	②学校と図書館との連携への取組み	B	C	C

指定管理者 記述

①中央図書館では10月27日に「ビブリオバトル」を実施した。「最近読んだ絵本の展示」(現在も継続中)「かこさとし作品展示」では福音館書店から資料を提供してもらい展示を行った。東図書館では「図書館を使った調べる学習コンクール」を実施し事務局としての機能をもった。学校と連携し243作品を集める事ができた。回収した作品は審査会を実施し入賞作品を決めて表彰式を行った。地域コンクールの応募作品数の2パーセント(端数切り上げ)が全国コンクールの三次審査会に行くことが出来る。今回は5作品を全国コンクールに送ることが出来た。北図書館では「ガチャをまわしてしよかんたんけん」を実施した。ガチャに入っているクイズに答えるため子どもたちが様々な本に触れる機会を作った。その他に夏休みには全館で宿題応援講座を実施している。計画提出時には指定管理図書館の合同企画「絵本作家講演会」は西図書館と共に4図書館の合同事業として30年9月9日(日)にはたこうしろう先生をお招きしての講演会を行った。講演会の際はアリス館よりパネルの貸出を受け、パネルは会場後方の壁に貼り付け、パネルと一緒に記念撮影が出来る撮影スポットとして講演会に花を添える形となった。市内4図書館ではた先生にお手紙を書こうという企画も行い、講演会の当日にはた先生にお渡しをした。

②学校と公共図書館との連携に関しては各館が行っている。中央図書館での「船橋小学校おはなし給食連携展示」では船橋小学校と連携しての展示をおこなった。東図書館では「図書館を使った調べる学習コンクール」を実施するにあたり、習志野台第二小学校児童の図書館利用推進のため夏休み前の7月6日(4年生4クラス受入)と7月17日(3年生4クラス受入)に図書館利用案内と図書館見学を実施した。31年度は習志野台第一小学校も受入を予定している。北図書館では以前から館長が小学校評議員を務めており、小学校と近い関係になっている。小学校の入学式や運動会等に参加しており「図書館を使った調べる学習コンクール」を開始するにあたっての友好関係を築いている。

所管課 記述

評価をCとした項目
 【②(東)】前年度に計画したものの未実施とされた学校連携本部の設置について、平成30年度も未実施であった。
 【②(全館共通)】5か年の計画書において平成30年度に「学校と連携し、教職員向けの調べる学習講座を開催」とあったが、一般向けの「図書館を使った調べる学習サポート説明会」を教職員に対しても周知して開催するにとどまった。

なお、指定管理者記述にある「調べる学習コンクール」は5か年の計画書での位置付けに合わせてI-1-(2)-②で評価した。

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見
 【①(全館共通)】子供と本を結ぶ様々な事業を工夫して行っており、図書館で以前より子供を見かける機会が増えた。えほんの会・おはなし会ともに参加者は前年度よりも増えている。また、児童書コーナーの本の展示の仕方も目を引くように毎月工夫されている。パパママ向け読み聞かせ講座はアンケート回答を参考により良い形での継続をお願いしたい。
 また、「第三次船橋市子供の読書活動推進計画」がスタートした。地域、学校、図書館とそれぞれが連携して推進してもらいたい。

評価をCとした項目
 【②(全館共通)】船橋市内の学校図書館には全校に学校図書館司書が配置され、資料購入費も豊かで蔵書も充実している。教育広報紙でも、学校図書館司書の方々が意欲的に活動されているのを紹介していた。学校図書館の環境が恵まれているが故に、市立図書館との連携が進んでいない可能性もある。学校連携本部を設置し、学校現場の要望や課題を把握し、公共図書館の利用に繋げてもらいたい。なお、5か年の計画書において平成30年度に「学校と連携し、教職員向けの調べる学習講座を開催」とあったが、一般向けの「図書館を使った調べる学習サポート説明会」を教職員にも周知し開催するにとどまっている。
 【②(東)】学校連携本部の設置が平成30年度も未実施であった。教育支援は東図書館だけでは解決できない部分も多く含んでいる。他の図書館と連携しながら、地域住民にとって新しい提案に繋がる事業に発展させてもらいたい。

(3)広報業務	指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
①ホームページ及び広報、掲示、配布等による広報業務	B	B	B
②図書館の役割、利用方法の周知、利用の促進のための積極的な情報発信	B	B	B

指定管理者 記述

①ホームページに関しては31年3月より新規ホームページにリニューアルを行い情報発信をしやすい環境にした。中央図書館は総務主任を2名配置し、ホームページの精度を上げることに務める。「フェイスブック」は船橋市のフェイスブックにて情報を掲載している。30年度は「まいぶれ船橋」「ふくろうFM」でははたこうしろう講演会が掲載された。「ちいき新聞」に東図書館のえほんの会とバリアフリー映画会が掲載された。そのほかには「Myfuna」にも掲載された。

②3図書館とも習志野3大学図書館利用ガイドを館内に掲示しており紹介状不要で大学図書館が利用できることをアピールしている。中央図書館ではデジタルサイネージを設置し図書館事業のチラシ、ポスターなどのお知らせを発信した。東図書館では習志野台第二小学校3年生(4クラス)4年生(4クラス)の図書館訪問として受入を行い、2グループに分かれ図書館の利用説明と図書館見学を実施した。北図書館では図書館ツアーを実施し図書館の利用説明と共に館内見学及び日頃は入ることのできない共同書庫(所管課注:北図書館の地下にある市内4図書館共同の書庫)の見学会を行った。ツアーに参加した利用者と館長、職員とのディスカッションタイムを設け、様々な意見交換を行った。

所管課 記述

要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「大学図書館利用案内」はI-4-(1)-①、「児童の訪問受け入れ(東)」はI-1-(2)-②、「図書館ツアー(北)」は成人向けをI-1-(1)-⑧、児童向けをI-1-(2)-①で評価した。

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見
 【①(全館共通)】ホームページをリニューアルし、格段に見やすくなるとともに積極的にイベント情報の更新を行っており評価できる。
 また、地域住民や関連施設の集まりに向くほか、町会やお店をまわり広報活動するなど、図書館から情報発信をするために積極的に外に出て活動している。評価項目としては異なるが、近隣小学校にもチラシを配るなどしている。

(4)施設の利用に関する業務		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①図書整理日に行う業務の実施(開館日に行うことが困難な作業、訓練、研修等)		B	B
②館内及び館外の快適な利用環境の維持及び利用者の利便性への配慮		B	B	B
指定管理者 記述				
<p>図書整理日には各館ともミーティングや研修を行い職員間の情報共有とスキルアップをする時間を持った。30年度は図書整理日を利用しての修繕及びレイアウト変更を3図書館共に実施した。消防訓練に関しては、中央図書館では30年12月14日と31年2月8日、東図書館では30年6月14日と31年3月14日、北図書館では30年9月13日と31年3月14日に実施した。またAEDの設置施設であるため消防訓練の際にはAEDの講習も実施しており、緊急時には職員がAEDを使用することができるようにしている。また、中央図書館では図書館事業でもAED研修を実施している。北図書館においては防火対象物特例認定を30年10月19日に更新している。</p>				
所管課 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「図書館事業としてのAED講習(中央)」はⅠ-1-(1)-⑧、「防火対象物点検報告特例認定(北)」はⅢ-(1)-①で評価した。また、中央図書館の消防訓練実施日は「30年9月13日と31年2月22日」とのことである。</p>				
評価委員会 記述				
<p>評価をBとした項目の付帯意見 【②(全館共通)】館内を定期的に巡回することで、利用者マナーが改善している。 【②(北)】指定管理者の評価票では、新聞コーナーに置かれた大テーブルも学習用としての利用拡大としているが、利用者間に利用目的の違いによるトラブルが発生しないよう、どのような利用の仕方が可能なか利用者がわかるようにしてもらいたい。</p>				

2 サービスの向上と利用促進

(1)利用者へのサービス向上		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①各図書館のニーズの把握及びサービスへの反映		B	B
指定管理者 記述				
<p>図書館来館者のご意見は図書館に設置しているご意見箱及び利用者アンケート(30年8月実施)から把握している。アンケートの結果を受けてすぐに改善できることに関しては改善を行った。中央図書館では児童室の「ねころびコーナー」の設置、多目的室の机と椅子の増設、パソコン席の増設を行った。東図書館では参考資料室のパソコン席の利用方法について利用者からの意見を受けたため、5月7日より図書館側で席を指定する形に変更した。また椅子を引く音が気になるという意見を受けて、椅子の足にカバーをつけるようにした。北図書館では学習室を設置してほしいという利用者からの要望が多かったため、参考コーナーにPC専用席と閲覧席、新聞コーナーには丸テーブルと椅子を増設した。</p>				
所管課 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「児童室へのねころびコーナー設置(中央)」はⅠ-1-(1)-⑩、「多目的室の机と椅子の増設(中央)」「パソコン席の増設(中央)」「新聞コーナーへのテーブル・椅子設置(北)」はⅢ-(1)-④で評価した。また、「参考コーナーにPC専用席と閲覧席設置(北)」は平成29年度の取り組みであることから評価対象としていない。</p>				
評価委員会 記述				
<p>評価をBとした項目の付帯意見 【①(全館共通)】館内利用者アンケート、WEBアンケート、マンションアンケートを実施していることは評価できる。しかし、館内でのアンケートの回収率が低い。貸出の際に直接アンケート用紙を渡し、記入をお願いすれば多くの方が応じてくれると思われる。声掛けを行っているのか疑問である。運営に利用者の声を反映するためにも、せっかく行うアンケートの回収率を上げる工夫をしてもらいたい。WEBアンケートやマンションアンケートについても、意見集約から利用に繋げる取り組みに期待したい。 また、各事業への参加者向けアンケートで、「事業を何で知ったか」、「これまでの図書館利用の頻度」について聞いていないこともあるので、アンケート回答の分析のためにも毎回聞いたほうが良いと思われる。</p>				

(2)利用促進への取り組み		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①図書館を利用したことの無い人に対する働きかけ		B	B
指定管理者 記述				
<p>昨年同様図書館を利用したことの無い方に向けてのアンケートを実施している。図書館非来館者に向けてはマンションアンケート(30年12月26日～31年1月14日)とWEBアンケート(31年2月)を実施した。各館共に近隣小学校や施設を訪問し図書館の利用案内を行った。今年度はホームページのリニューアルを行い、利用者の方にとって見やすいホームページを意識した。ホームページ以外の情報発信としては「広報船橋」「フェイスブック」「Myfunal」「マイブレ」「ふくろうFM」等の多くの媒体を使って非来館者に対しても情報が届くようにした。</p>				
所管課 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「マンションアンケート」と「WEBアンケート」はⅠ-2-(1)-①、「ホームページや各種メディアを活用した情報発信」はⅠ-1-(3)-①で評価した。また、マンションアンケートの開始日は「30年12月25日」とのことである。</p>				

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見

【①(全館共通)】コンサートや様々な講座の企画により、今まで図書館に足が向かなかった人が来館している。

3 職員の配置と育成

(1)職員配置計画	指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
①人員配置及び勤務体制(勤務シフト表)	B	C	C
②資格や経験の有無、適性等を考慮した職員配置	B	B	B
③労働条件及び賃金の確保	B	B	B

指定管理者 記述

①夏季は図書館利用が多くなるため7月～9月には排架業務のみをおこなうアルバイトを雇用し、排架が滞りなく行われるようにした。また図書館事業の実施日には増員をするシフトを組むことで通常業務に支障が出ないようにしている。
 ②司書資格に関しては3図書館共に司書率50パーセント以上を遵守している。30年度は新たに中央図書館で1名、東図書館で1名が司書資格を取得者した。司書資格取得した者に関しては本社よりお祝い金の制度がある。定期的にスタッフと面談をして本人の適性を考慮して担当を付けるようにしている。
 ③今年度の給与のベースアップ率としては103.7パーセントである。社会保険、福利厚生に配慮している。インフルエンザの予防接種に関しては社会保険加入、未加入問わず全員摂取を会社として推進している。

所管課 記述

評価をCとした項目

【①(中央)】年次事業計画書において一般主任を2名配置する計画となっていたが、異動に伴い平成30年7月1日から平成30年9月30日までの期間は1名配置となっていた。館長代理が一般主任を兼務し、もう1名の一般主任とともに業務に当たったとのことであったが、要求水準・提案水準を下回る。
 【①(北)】前年度に引き続き、平成30年度も総務主任の配置がなされなかった。平成30年度中の解消を目指して総務主任候補者の採用は行われたが、試用期間中(期間中の役職は総務主任ではなく「常勤」)に退職となり、配置に至っていない。館長代理が総務主任を兼務し、総務を担当する職員とともに業務に当たったとのことであったが、要求水準・提案水準を下回る。

なお、指定管理者記述にある「司書有資格者割合」はI-3-(1)-①、「司書取得補助制度」はI-3-(3)-①で評価した。また、指定管理者記述に「ベースアップ」とあるが、人事評価制度に基づく定期昇給とのことである。

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見

【③(全館共通)】スタッフのモチベーションを高めるためにも賃金アップは必要で、今回のアップ率103.7%は評価できる。しかし、自治体の常勤職員に比べればもとの給与水準が低いので、今後もスタッフの生活を安定させ、知識と経験あるスタッフが定着して就労できるよう、労働条件の改善及び賃金のアップを行ってほしい。

評価をCとした項目

【①(中央)】年次計画では一般主任2名を配置する計画だったが、異動により3ヵ月間は1名配置となっていた。
 【①(北)】総務主任の配置がなかった。図書館の円滑な運営を行うために、必要な人員の速やかな補充がなされるべきであった。

(2)館長、館長代理	指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
①館長、館長代理としての知識・技術について	B	B	B

指定管理者 記述

館長と館長代理について本年度は交代はなかった。館長は月に1回のTRC《所管課注:指定管理者の代表企業「図書館流通センター」のこと》館長会議、2ヶ月に1回の千葉県館長会議、年に1回の全国館長会議にも参加しており弊社の館長同士での情報共有や自己研鑽に励んだ。弊社で今年度はじめて開催された千葉県チーフ会、サブチーフ会にはそれぞれ館長代理、主任が参加して実務責任者として情報交換や人脈づくりを行った。

所管課 記述

要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「広域の会議に参加しての情報交換や人脈づくり」はI-4-(1)-①で評価した。

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見

【①(全館共通)】指定管理者の2年目の業務報告は、提案されている事業を可能な限り実施し、図書館としての機能を果たすための成長をうかがわせる。館長が交代することなく、館長代理とともに館の運営に全力を尽くしていることが推察できる。また、地域との連携を図るため、図書館から外に出て働きかけを行っている。スタッフの有給休暇の取得にも気を配っていることは評価できる。

(3)職員研修		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①図書館職員としての資質向上を図るための職員の育成や研修の実施	B	B	B
	②管理運営全般に係るマニュアルの作成	B	B	B
	③接遇、救命救急等の業務を行うために必要な職員の育成や研修の実施	B	B	B
指定管理者 記述				
弊社で実施している各種研修に職員全員が1回以上参加している。千葉県公共図書館及び主催の研修にも出来る限り参加するようにしている。昨年に比べて研修の参加回数が増えている。個人情報保護研修に関しては毎年全員が必ず受講することになっており今年度も実施した。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「個人情報保護研修」はIV-(3)-①で評価した。				
評価委員会 記述				
評価をBとした項目の付帯意見 【①(全館共通)】実践力を養う研修が充実しており、様々な研修に参加している。図書館の多種多様な研修は、日々の業務をより有効に行うための助けとなる。研修に参加できることは恵まれていることでもあり、研修で得られた知識は、図書館に戻り他のスタッフにも伝えてもらいたい。 【①(東・北)】児童主任を中心とした勉強会の実施と継続は評価できる。 【②(全館共通)】多くの業務を多くのスタッフで引き継ぐ図書館では、マニュアルの整備はスタッフが公平かつ迅速なサービスを行うために必要である。絶えず見直し共通理解を図ってもらいたい。 【③(全館共通)】接遇向上プロジェクトチームが各館の巡回をしてチェックを行っている点を評価したい。				

(4)業務の適正処理		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①信用失墜行為の禁止、身だしなみや言葉遣いへの注意等	B	A	A
指定管理者 記述				
新規採用者は本社開催の入社時研修にて身だしなみ及び接遇研修、個人情報保護研修を受講してから図書館配属となる。各図書館においては「身だしなみチェックリスト」にて定期的に制服をきちんと着用しているかなどのマナーや身だしなみの確認を行っている。児童のカウンター職員は制服を着用しているが、「本とおはなしの会」「えほんの会」の際にはエプロンを着用することで親しみやすさを出す工夫をしている。				
所管課 記述				
評価をAとした項目 【①(全館共通)】前年度にA評価を付した「制服を導入することにより、制度的に身だしなみが整う工夫」が維持され、利用者アンケートの結果においても、全館とも身だしなみについて98%以上の満足回答を得る形で結果に表れている。要求水準・提案水準を上回る。 なお、指定管理者記述にある「接遇研修」はI-3-(3)-③、「個人情報保護研修」はIV-(3)-①で評価した。				
評価委員会 記述				
評価をAとした項目 【①(全館共通)】利用者アンケートの身だしなみについては、98%以上が満足と高い数字となっている。現状を維持し、気持ちの良い対応をお願いしたい。				

4 関係機関との連携

(1)他館等の連携等		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①市内の4図書館及び公民館等図書室、並びに他市の図書館、または関連する施設との連携や協力体制	B	C	C
指定管理者 記述				
市内図書館及び公民館図書室とは連携して情報共有しながら業務を行っている。公民館連絡会で子供館《所管課注：各館が所管する公民館図書室等のこと》から出た要望については迅速に対応するようにしている。ゴールデンウィークや年末年始などの長い休みの際にはブックポストの回収についての連絡を取って回収にあたっている。公民館図書室の書架を見に行くことで蔵書の確認もおこなっている。千葉県内の他市指定管理者図書館とは2ヶ月に1回の館長会議を実施して情報を共有している。関連する施設との連携としては東図書館、北図書館が隣接する公民館と連携講座の実施をしている。また台風や積雪の際には連絡を取り合い利用者に影響が出ないように協力体制をとった。北図書館では駐車場の混雑を改善するため公民館、出張所と協力して新しい運用を策定した。				
所管課 記述				
評価をCとした項目 【①(全館共通)】前年度に計画したものの未実施とされた大学、大学図書館との連携について、平成30年度中に1校の大学を訪問したものの、協働で事業を行うとの計画には満たない状況である。 なお、指定管理者記述にある「公民館等図書室の蔵書確認」はI-1-(1)-⑨で評価した。				

評価委員会 記述

評価をCとした項目

【①(全館共通)】西図書館との調整、近隣機関との連携も進んでいるが、計画にある大学・大学図書館との連携の進捗状況が芳しくない状況である。

(2)地域との連携		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①地域の住民や団体等との連携	B	B	B
	②地域に根ざした図書館を目指した市民への参加促進	B	B	B

指定管理者 記述

地域との連携に関しては図書館運営を行うにあたって最も重要とされるものであると認識をしている。各図書館共に館長をはじめ職員一丸となって力を入れた部分である。地域の課題解決支援としてはビジネス支援をうたっている中央図書館では船橋市小学校と連携して「おはなし給食」展示や、街歩きネットワークと連携しての散策を行った。教育サービスをうたっている東図書館では近隣小学校との連携を推奨し、近隣小学校より児童の受入を行った。実績としては習志野台第二小学校3年生4クラス、4年生4クラスに対して、図書館見学と図書館の利用説明を行った。緑の情報サービスをうたっている北図書館では地域の方々と職員とで「緑のカーテン育成クラブ」を結成し交流を図った。

所管課 記述

要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「船橋小学校おはなし給食連携展示(中央)」と「近隣小学校との連携(東)」はI-1-(2)-②、「緑のカーテン育成クラブ(北)」はI-1-(1)-⑧で評価した。

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見

【①(全館共通)】地域の団体との連携や地域性を活かした連携を行うために、積極的に図書館の外に出て周辺との繋がりを構築している点を評価したい。地域との連携は、今後の図書館サービスを考える場合に重要な視点となる。まだ一過性に終わっている感もあり、今後の取り組みに期待したい。

【②(全館共通)】それぞれの館で地域住民を巻き込んだ企画を実施したり、地元に関するチラシを掲示するなど地域に協力することで人の繋がりができ、図書館に対する親しみやすさや来館のきっかけ作りになっているが、今後も市民参加のさらなる拡大に向けて努力してもらいたい。

(3)市との連携		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①教育委員会が行う調査や調査依頼への協力、各会議への出席、監査への協力等	B	B	B
	②市の各部署との連携及び行政支援サービス	B	B	B
	③適正な業務引き継ぎの実施	段階外	段階外	段階外

指定管理者 記述

①調査依頼の協力は期限を遵守して協力をおこなった。また各会議体にも出席し、監査にも協力した。
②中央図書館では図書館事業の「いい姿勢正しい動きになる講座」の際に健康支援課《所管課注：健康政策課》と連携して健康ポイント事業周知展示を行った。東図書館では消費生活センター「えほんの会」にて消費生活センターの啓蒙活動に協力した。31年度以降も定期的に啓蒙活動を行っていく計画である。北図書館では展示「生物多様性」にて環境政策課から船橋市の生物多様性の取り組みを紹介するパネルの提供を受けた。3図書館とも広報課「きらきら眼鏡」展示の際には映画のポスター、チラシ、うちわの提供を受けた。

所管課 記述

要求水準・提案水準と同等である。

評価委員会 記述

評価をBとした項目の付帯意見

【②(全館共通)】行政支援サービスが情報共有や広報活動のバックアップにとどまっている。図書館は、市民が最も多く繰り返し来館する市の施設であり、市の各部署が事業を行う際に資料の企画展示などを行い、事業効果を上げる必要がある。また、図書館のレファレンスサービスは、個人だけではなく、市の各部署への行政支援としてレファレンスを行う機能や役割がある。しかし、行政内部からのレファレンスに答えるという実績が少なく、より広範な市職員に認知してもらい必要がある。

II 管理に係る収支予算等

(1)収支計画		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①適切な収支予算の設定及び安定した運営管理が行える収支計画の実施	B	B	B
指定管理者 記述				
<p>人件費については、予定通り実行できた。それ以外の費目については、29年度の収支が確定する前に30年度の収支計画を立てたため、委託費とその他管理費について乖離してしまった。委託費は30年度の早い段階で減少することがわかったため、減じた分を事業費に回すこととし、各館で利用者サービスを中心として有効に活用することができた。その他管理費については、経常的に900万円～1000万円は必要であると分かったが、ブックトラックや見出し、ブックエンドなど運営上、または利用者の利便上必要とするものがあり、購入した。ほかにHPのリニューアル費用は今年度のみ計上である。また、経年劣化による故障が想定以上に発生した。利用者の安全と利便を最優先に考え、積極的に修繕したため修繕費が多くなってしまった。但し29年度は予算より100万円程度少なかったため、修繕費については5年間のトータルで考えている。これら予算を超えた費用は、本社管理費である諸経費より捻出することができた。</p>				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				
評価委員会 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。 「平成30年度事業報告書」の「管理に係る収支実績」の「収支実績」表について、今回は指定管理者に対し消費税抜き表示の表を補完資料として求めた。また、支出の部の人件費の内訳についても補完資料を求めた。支出の部の人件費以外の各項目については、指定管理者より予め勘定科目ごとの支出明細資料の提出があった。これらを確認したところ、総合的に見て①平成29年度実績と30年度実績との比較 ②平成30年度予算と30年度実績との比較のいずれにおいても特に問題視される点は見られなかった。ただし平成29年度に引き続き、30年度においても、「委託費」「その他管理費」各項目の予算と実績の差異が比較的大きかったため、予算設定の点で若干反省の余地を残すものと感じられる。しかしながら平成31年度(令和元年度)の「年次事業計画書及び収支予算書」の「管理に係る収支予算」の「支出の部」においては、「委託費」「その他管理費」各予算額は平成30年度実績額に近いものとなっており、その他の各項目も含めて予算設定は概ね適正であると思量される。</p>				

(2)効率的な管理運営		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①効率的な管理運営への取組み	B	B	B
	②事業計画、収支計画との整合性	B	B	B
	③経費を削減する工夫・取組み	B	B	B
指定管理者 記述				
<p>①2年目となって大分個々のスキルも上がり、それに伴って複数の業務を兼務する多能化も実践できた。繁忙期の人員の補充もおこなった。 ②事業計画、収支計画との整合性も概ね問題なく行った。 ③ペーパーレス化を励行し、印刷物は両面で行うことも徹底した。スケールメリットを活かした複合機などのリース代の減少は引き続き行っている。図書館用品の割引購入も行っている。</p>				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「複数の業務を兼務する多能化」はⅡ-(2)-③、「繁忙期の人員の補充」はⅠ-3-(1)-①で評価した。また、平成30年度のリース契約は複合機のみとのことである。				
評価委員会 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。 「事業報告書」及び上記勘定科目ごとの支出明細資料を確認した結果、事業計画と収支計画との整合性は概ね保たれているとの感想を得た。たとえば「事業報告書」の「育児コンシェルジュの配置」の内容と「事業委託費」科目の一部について、あるいは同書の「講座の開催」の内容と「講師料」科目の一部について、相互関連性及び支出額の妥当性が確認できる。「修繕費」については予算と実績との差異が見られるが、これはやむを得ないことであり許容範囲内である。指定管理各館とも、施設や設備、器具備品等の陳腐化、老朽化が随所にみられるとのことであり、利用者サービスの観点から、不具合の予見・発見次第修繕等を実施したものと推察される。その結果としての修繕費の実績額であるから、予算額と差異が生じても、極端に大きな差異とならない限りは特段問題視されることなく、むしろこまめな修繕の実行という姿勢は適正に評価できるものである。</p>				

(3)財務・経理業務		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①経理体制全般(経理担当者・経理監督者の位置付けを含む)について	B	B	B
	②物品等の販売に関する事務及び代金の徴収	B	B	B
	③帳簿の記帳及び保管の状況	B	B	B
	④口座の管理(共同企業体として、もしくは構成企業として)	B	B	B

指定管理者 記述

3図書館兼務の経理担当職員の配置を行った。中央図書館に常駐しており北図書館と東図書館も巡回する勤務形態である。経理担当職員が3図書館を巡回することで情報の共有化をすることが出来、各館にばらつきがあった経理業務も統一される効果も出ている。月毎の経理帳票類は経理担当者が管理し館長が確認の上本社に送付し、本社の指定管理計算センターで最終確認を行っている。

所管課 記述

要求水準・提案水準と同等である。

評価委員会 記述

要求水準・提案水準と同等である。
 平成30年度は、年度後半に入ってからではあるが、指定管理各館共通の経理担当者の配置があったとのことである。経理担当者の日々の経理業務の状況、館長による業務のチェック等について指定管理者に対し確認した結果、必要十分な体制が取られているものと認められた。したがって、前年度と比較して経理業務全般の質的改善があったものと判断できる。また本社の監査チームが指定管理各館を訪問し、資産管理状況、経理業務の執行状況などを監査し特段問題がなかったとのことであるから、本社の指定管理各館に対する支援体制が整備され、本社と指定管理各館の連携も円滑に行われているものと推察される。

Ⅲ 施設及び設備の維持管理計画

(1)施設の整備・運用		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①施設の維持管理を良好に行うための設備・備品等の法令及び日常点検等の実施体制	B	B	B
	②快適な環境を維持するための衛生管理業務の実施	B	A	A
	③警備業務の安全確保及び管理運営	B	B	B
	④計画的・効果的な修繕業務	B	B	B
指定管理者 記述				
<p>中央図書館では建築物衛生管理技術者の資格を有した構成企業の社員による館内全体の設備・机・椅子等の巡回点検を月1回行い、建具・机と椅子は、年2回椅子のねじの緩みの確認を行った。巡回時に発見した不具合箇所等については、大きな被害を出す前に予防保全として修繕を実施した。修繕は基本的に館内整理日、休館日に行い、利用者への影響を最小限に抑えた。保守点検は昨年度同様、館内整理日と休館日を中心に行い、指摘事項については改善するための見積を取得して報告を行った。空調設備、給排水衛生設備の不具合が増加しており、特に空調設備については利用者への影響が大きいため、今後も不具合が生じる可能性が高く機器の更新の必要性を強く感じた。清掃業務については、利用者への影響を最小限の範囲で効率的に実施できたと考えている。東図書館では日々常駐設備員による巡回を行い、不具合を発見した際は一時対応及び報告をしている。公民館からの不具合の連絡があった場合も調整等の対応を行った。常設設備員に対しては、構成企業の社員が毎月業務履行の確認、日報、週報、検針票の確認を行った。設備員の巡回等で館内温度が適切か確認し利用者が快適にご利用いただける温度環境を提供した。昨年同様給排水衛生設備の一時対応が多く、給排水設備、主にトイレ等の更新の必要性を強く感じた。常設設備員に対して、構成企業の社員より毎月業務履行の確認等を行い、年に2回椅子のねじの緩みの確認を行った。保守点検時等に発見した不具合は大きな被害を出す前に予防保全として修繕を実施し、修繕費の上限を超えるものは、船橋市に相談し修繕の予算要求時に提案をした。修繕は図書整理日、休館日に実施し利用者への影響を最小限に抑えた。北図書館では東図書館同様、日々常駐設備員による巡回を行い、不具合を発見した際は一時対応及び報告をしている。公民館からの不具合の連絡があった場合も調整等の対応を行った。常設設備員に対しては、構成企業の社員が毎月業務履行の確認、日報、週報、検針票の確認を行った。駐車場管理業務は必要な台数が不足している現状を図書館、公民館、出張所等関係者で共有し少しでも改善できるよう運用ルールの策定に積極的に協力した。</p>				
所管課 記述				
<p>評価をAとした項目 【②(東)】前年度にA評価を付した「トイレの臭気に対する消臭機器の導入」が維持された。要求水準・提案水準を上回る。</p>				
評価委員会 記述				
<p>評価をAとした項目 【②(全館共通)】館内消毒のIPM仕様を前年度同様に継続したことは、利用者の環境面への配慮として評価できる。 【②(東)】トイレに消臭器を設置し、衛生環境の向上に努めたことは評価できる。 【②(北)】空調機の加湿機能の使用はインフルエンザ対応にもつながるものと評価できる。</p> <p>評価をBとした項目の付帯意見 【④(東)】エントランスの自動ドアが大変スッキリして美観が良くなっている。</p>				

(2)図書館システム管理業務		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①日常点検等	B	B	B
	②障害発生時の速やかな対応及び報告	B	B	B
指定管理者 記述				
<p>開館準備時に図書館端末をはじめとした機器が正常に立ち上がっているか、閉館時には立ち上げた機器が終了しているかをチェック表を用いて確認をしている。図書館端末のシステムダウン時にも利用者には迷惑をかけることのないように危機管理マニュアルに則り、作業をする体制が整っている。機器の異常に気が付いた際には西図書館に速やかに報告し、全館で情報共有するようにしている。</p>				
所管課 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。</p>				
評価委員会 記述				
<p>要求水準・提案水準と同等である。</p>				

IV 管理運営に関する計画

(1)安全対策と緊急時対応		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①利用者の安全対策と業務上の事故防止	B	B	B
	②事故・災害等への対応	B	B	B
指定管理者 記述				
危機管理マニュアルを作成している。年に2回の消防訓練、定期的なAED研修の実施している。職員に対しては「安否確認システム」に登録しており万が一の際には安否の確認が取れるようなシステムを持っている。年に1回「安否確認システム」を発動させての訓練を実施しており、返信が無い職員に対しては責任者が指導をして万が一の状況に備えている。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。なお、指定管理者記述にある「消防訓練」はI-1-(4)-①、「AED講習」はI-3-(3)-③で評価した。				
評価委員会 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				

(2)意見・要望への対応		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①さまざまな意見や要望に応えるための体制	B	B	B
	②トラブルを未然に防止するための取組み	B	B	B
指定管理者 記述				
①利用者からいただいた意見や要望に関しては真摯に対応をしている。館長不在でも対応できる職員がいる体制をとっている。 ②朝礼や館内整理日でミーティングを行い、発生したトラブルの事例を職員全員で共有し事故の原因や対策を話すことでトラブル防止対策を行っている。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				
評価委員会 記述				
評価をBとした項目の付帯意見 【②(全館共通)】アンケート結果では、利用者のマナーに関する評価が上がっている。トラブルを未然に防止することに繋がると思われるので、引き続き職員の方々の努力をお願いしたい。				

(3)個人情報保護と秘密保持		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①個人情報の取扱い、守秘義務、秘密保持義務及び情報公開	B	B	B
指定管理者 記述				
図書館を運営するにあたり収集した個人情報に関しては「個人情報保護法」「船橋市個人情報保護条例」に基づき適正に取り扱っている。弊社はプライバシーマークを取得しておりプライバシーマークの認定基準であるJISQ15001:2006(個人情報マネジメントシステム)を運用している。スタッフ全員が年に1回個人情報の研修を受講することが義務となっている。弊社で研修を受講した監査員による個人情報監査を年に1回実施している。図書館に於ける個人情報の取扱いが適切かどうかの監査を受け、指摘項目があった際は改善するようにしている。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				
評価委員会 記述				
評価をBとした項目の付帯意見 【①(全館共通)】個人情報保護の取り組みは落ち度のないようにしなければならない。リクエスト等受付時の紛失防止の工夫や個人情報研修が行われている。継続的な対応をお願いしたい。				

(4)モニタリングへの考え方 (自己評価の方法)		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①独自で行う自己評価及び評価への対応	B	B	B
指定管理者 記述				
図書館の設置目的及び計画を達成するために管理運営が適正かつ効果的であるかの点検を自ら実施している。昨年度と同様自己評価に関しては5つの視点を持って評価している。①業務の履行状況の視点②施設の設置目的達成のため効果的・効率的な管理運営の視点③指定管理者としての継続性安定性の視点④安定的な設備管理と施設環境維持の視点⑤利用者の視点。実施したアンケートの結果を分析し、改善できる点はすぐさま改善し利用者から感謝の言葉をいただくこともあった。また職員から業務改善案(効率的な運用案)がでてくるようになり職員の成長も見られている。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				
評価委員会 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				

(5)環境への配慮		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①電気、ガス等のエネルギー使用量の削減、廃棄物の抑制、環境負荷の低減に資する物品の調達、騒音・振動の防止等	B	B	B
指定管理者 記述				
設備の担当者が電気ガス等のエネルギー使用削減に業務にあたっている。館内の巡回時に室内の温度の測定を行い、こまめに調節をしている。ただし公共施設として利用者にとって快適な環境の提供を最優先にしている。ダンボールや古紙に関しては可燃ごみでなく有価物として回収に回すようにしている。中央図書館では古紙は動物愛護団体に提供している。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				
評価委員会 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				

(6)法令等の遵守等		指定管理者 評価	所管課 評価	評価委員会 評価
	①文書の適切な管理及び保管	A	B	B
	②業務を実施するために必要な官公庁の免許・許可・認定の取得等	A	B	B
指定管理者 記述				
①受領した文書等には受領印を押印後全スタッフに情報共有している。前年度の文書は施錠できるキャビネットにて保管している。 ②防火管理者・廃棄物責任者・衛生推進者は各館館長が所有している。東図書館の業務である移動図書館の車両管理者は外部委託契約先の職員が運転手としている。運転手は道路交通法に基づき大型1種免許を有し車両管理の経験3年以上を有する者である。				
所管課 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				
評価委員会 記述				
要求水準・提案水準と同等である。				

V 評価結果の総括

I 事業運営計画

<p>指定管理者 記述</p>	<p>昨年度は未実施の事業も多かったが、本年度から検討ペースを早めて着実に実施項目を増やしてきた。特に「調べる学習コンクール」事業に関しては学校との連携をふくめて大きな進歩があったと考えている。課題が残ったために実施に至っていない事業項目もあるため、西図書館と協議をすすめて船橋市に沿ったよい良い内容で実施していきたい。また本年度の事業は地域との関係性を作ることを意識して運営してきたため、昨年度に比較して地域とのつながりも密になってきた。地域ごとの課題へのアプローチを中心に次年度以降も取り組んでいきたい。</p>
<p>所管課 記述</p>	<p>要求水準・提案水準を上回る事項として前年度にA評価を付した「バックヤードを含めた2階一般カウンター周りのレイアウト変更によるメール便処理の効率化、ユーザビリティ向上」の維持【1-(1)-①(中央)】、「制服を導入することにより、制度的に身だしなみが整う工夫」の維持【3-(4)-①(全館共通)】が評価できる。しかしながら、要求水準・提案水準を下回る事項として前年度に計画したものの未実施とされた提案事項が平成30年度も複数未実施(船橋市の歴史のある写真のデジタル化ならびに公開【1-(1)-⑮(全館共通)】、学校連携本部の設置【1-(2)-②(東)】、大学・大学図書館との連携【4-(1)-①(全館共通)】)であった。また、平成30年度新たに未実施とされた提案事項(教職員向けの調べる学習講座【1-(2)-②(全館共通)】)もあることから、次年度以降の見通しに影響がないよう、早期に必要な検討を求めたい。また、一般主任の未配置【3-(1)-①(中央)】、総務主任の未配置【3-(1)-①(北)】が見られた。すでに解消されているが、今後は生じないよう留意願いたい。</p>
<p>評価委員会 記述</p>	<p>前年度に指摘した部分の改善も進み、要求水準・提案水準と同等の項目が多くなっている。今回、要求水準・提案水準を上回る項目として、カウンター周りの改善と制度的に身だしなみが整う工夫があった。前回は評価したが、今までよりも使い勝手が良くなった部分があり、また、職員の身だしなみや対応に関しても良い印象を与えている。</p> <p>しかし、5か年の計画の中で実施しなければならない項目で未実施のものも散見され、それらへの対応が求められている。特に職員配置の部分や学校や大学との連携の部分で、対応の甘さが見受けられる。5か年での対応となるため計画的に実施し、最終年に残課題として溜まるようなことのないようにしてもらいたい。</p> <p>また、公務労働を行う指定管理者の職員の賃金や労務改善に取り組んでももらいたい。これも前年度の繰り返しになるが、指定管理者制度を導入して一般的な図書館サービスは、一定の水準を満たすはずである。市の仕様にあわせて提案書が出され、その上で指定された事業者は、その提案内容に沿った業務をこなすことになる。要求水準・提案水準を保ち、適切に業務運営が行われることは当然のことである。したがって、図書館が通常行っているサービスについては、直営の時と遜色のない対応が行われていると考えているが、長期的な視点に立って見た場合、職員の確保や他機関との連携、特に地域との連携をどこまで維持できるのか、5年間で過ぎた場合、その連携がどうなるのか、気になる部分が多い。当然この問題は指定管理者の問題ばかりではなく、市の基本的な考え方によるところが大きい。</p> <p>図書館はただ単に資料を貸し出しているわけではない。地域を意識し、まちづくりのための活動をしている。特に今後の公共図書館の方向性は、“地域の課題解決支援”に資することにあり、そのための取り組みを長期的な視点にたって行う必要がある。</p> <p>指定管理者には指定期間5年の中で、地域との関係を作り上げ、適切なサービスを展開するよう努めてもらいたい。一定の限界もあると考える。この点については、今後も市が長期的な視点で責任をもって対応すべきであろう。</p> <p>また、モニタリングについても長期的に評価ができる体制の確保が必要である。モニタリングする時に図書館業務に精通している人材は欠かせない。また地域の実情も踏まえながら評価をしていく必要がある。この点でも船橋市が直営館を残している点を評価したい。</p> <p>指定管理者の評価であるが、直営館の存在を抜きに評価はできない。西図書館の役割は重要であり、その点を十分に認識し、長期的な視点に立った図書館サービスを考えていただきたい。</p>

II 管理に係る収支予算等

<p>指定管理者 記述</p>	<p>経理担当配置し、各館の予算管理を行った。収支計画からは乖離したところも見られたが、委託費の減少分は事業費に補填し、その他管理費については運営上必要なことであれば購入することを優先した結果である。29年度の実績も踏まえて、31年度は実情に沿った収支計画を立てられた。昨年度より人件費を収支計画時から増加させ、より適正な人員配置ができた。</p> <p>修繕費に関しては、利用者の安全や利便性を考慮し必要なことは速やかにすることを優先した。昨年度は予算を下回ったりと年によっての誤差は免れないので、5年間のトータルで考えていきたい。</p>
<p>所管課 記述</p>	<p>要求水準・提案水準と同等である。</p>

<p>評価委員会 記述</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成30年度は、前年度と比較して経理業務の質的改善が見られたこと 2. 本社の支援を含めた経理業務執行体制の充実が図られていること 3. 予算と実績、前年度実績と当年度実績などの各比較において特段問題がないこと 4. 事業計画と収支計画の整合性が概ね保たれていると思われること 5. 適切な修繕の実施など効率的かつ利用者サービスに配慮した管理運営が行われていること <p>以上の諸点から、総合的に見て、管理に係る収支予算等は適切であり、要求水準・提案水準と同等であると思量される。</p>
-----------------	---

<p>Ⅲ 施設及び設備の維持管理計画</p>	
<p>指定管理者 記述</p>	<p>仕様書に記載されている保守点検実施に際し、利用者への影響を第一に計画した。今年度も中央図書館の自動扉保守点検は館内整理日、北図書館のエレベーター定期点検は休館日に実施した。構成企業社員、常駐設備員による巡回点検や協力会社による保守点検により、開館への影響が大きくなる前に小さな不具合を発見・報告し、予防保全として修繕を実施している。今年度も経年劣化により、更新が必要となっている設備等については、船橋市と問題点の共有している。中央図書館の空調設備、北図書館の空調設備等、経年による故障や、劣化により能力が落ちており、利用者への影響が出ており、機器の更新を希望する。</p>
<p>所管課 記述</p>	<p>要求水準・提案水準を上回る事項として前年度にA評価を付した「トイレの臭気に対する消臭機器の導入」の維持【(1)～②(東)】が評価できる。</p>
<p>評価委員会 記述</p>	<p>前年度に指摘した部分が改善され、すべての評価項目で要求水準・提案水準と同等以上となっている。トイレの消臭器設置については利用者が施設を気持ちよく使用できる効果があることから、前年度同様に要求水準・提案水準を上回るものとして評価した。</p>

<p>Ⅳ 管理運営に関する計画</p>	
<p>指定管理者 記述</p>	<p>利用者からの要望の把握して改善できる点に関しては早急に改善をおこなった。施設に関することの要望は西図書館とも協議のうえ改善を進めていく方向である。災害やトラブル対応においては危機管理マニュアルに則り全ての職員が緊急時に対応できるように普段からシュミレーションして備えていく。</p>
<p>所管課 記述</p>	<p>要求水準・提案水準と同等である。</p>
<p>評価委員会 記述</p>	<p>前年度同様、いずれの評価項目も要求水準・提案水準と同等である。</p>

船橋市図書館指定管理者評価票 別紙 図書館の利用状況変化

指定管理館	中央図書館	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
		数値	伸長率(28→29)	数値	伸長率(29→30)			
中央図書館	開館日数	290	333	15%	334	0%		
	開館時間数	2,531	3,152	25%	3,168	1%		
	うち夜間開館日数	178	218	22%	221	1%		
	うち夜間開館時間数	356	654	84%	663	1%		
	夜間開館日・時間	火・水・木・金 17:00～19:00	月・火・水・木・金 17:00～20:00		月・火・水・木・金 17:00～20:00			
	登録者数	73,370	72,234	-2%	70,573	-2%		
	うち新規	4,693	4,457	-5%	4,425	-1%		
	来館者数	219,031	272,448	124%	587,572	3%		
	貸出者数	10,218	13,949	36%	237,172	2%		
	貸出点数	595,655	606,155	2%	609,614	1%		
	一般書	402,002	403,531	0%	421,176	4%		
	児童書	159,199	165,697	4%	153,676	-7%		
	雑誌	32,254	34,410	7%	31,924	-7%		
	視聴覚資料	2,200	2,517	14%	2,838	13%		
	うち学校図書館への貸出点数	45	23	-49%	19	-17%		
	件数	367	255	-31%	128	-50%		
	うち宅配サービスでの貸出点数	55	42	-24%	43	2%		
	回数	165	144	-13%	140	-3%		
	うち団体貸出点数	142,902	146,243	2%	148,757	2%		
	予約点数	120,894	126,160	5%	128,441	2%		
	うちインターネット	7,015	4,463	-36%	10,204	129%		
	レファレンス件数	177	160	-10%	182	14%		
	おはなし会・えほんの会開催	回数	2,513	3,039	21%	3,117	3%	
	参加人数							
	備考							
	東図書館	開館日数	290	333	15%	334	0%	
		開館時間数	2,369	3,152	33%	3,168	1%	
		うち夜間開館日数	97	218	125%	221	1%	
		うち夜間開館時間数	194	654	237%	663	1%	
		夜間開館日・時間	水・金 17:00～19:00	月・火・水・木・金 17:00～20:00		月・火・水・木・金 17:00～20:00		
		登録者数	38,043	37,319	-2%	36,879	-1%	
		うち新規	2,218	2,210	0%	2,346	6%	
		来館者数	169,099	190,794	13%	370,747	3%	
		貸出者数	487,507	520,880	7%	503,136	-3%	
		貸出点数	336,035	355,727	6%	345,577	-3%	
一般書		128,938	141,543	10%	134,443	-5%		
児童書		20,287	21,257	5%	20,893	-2%		
雑誌		2,247	2,353	5%	2,223	-6%		
視聴覚資料		15	30	100%	33	10%		
うち学校図書館への貸出点数		155	311	114%	291	-12%		
うち団体貸出点数		55	58	5%	52	-10%		
うち宅配サービスでの貸出点数		6,222	6,127	-2%	5,862	-4%		
回数		12	120	900%	119	-1%		
予約点数		353	470	33%	418	-11%		
うちインターネット		92,716	101,170	9%	103,043	2%		
レファレンス件数		75,468	85,537	13%	88,328	3%		
おはなし会・えほんの会開催		回数	8,430	168%	10,704	27%		
参加人数		109	138	27%	173	25%		
備考		1,994	2,605	31%	3,135	20%		
移動図書館		巡回日数	255	258	1%	257	0%	
		ステーション数	37	35	-5%	35	0%	
		登録者数	3,036	2,895	-5%	2,765	-4%	
		うち新規	159	150	-6%	137	-9%	
		貸出者数	16,968	15,400	-9%	14,816	-4%	
		貸出点数	65,649	59,707	-9%	57,658	-3%	
		一般書	32,716	31,006	-5%	30,818	-1%	
		児童書	31,306	27,428	-12%	25,762	-6%	
		雑誌	1,627	1,273	-22%	1,078	-15%	
		視聴覚資料	0	0		0		
		予約点数	11,691	11,555	-1%	11,375	-2%	
	うちインターネット	7,401	7,626	3%	7,450	-2%		
	備考	年度末のステーション数は35	ステーション数に変動なし		年度末のステーション数は34			
	北図書館	開館日数	290	333	15%	334	0%	
		開館時間数	2,369	3,152	33%	3,168	1%	
		うち夜間開館日数	97	218	125%	221	1%	
		うち夜間開館時間数	194	654	237%	663	1%	
		夜間開館日・時間	水・金 17:00～19:00	月・火・水・木・金 17:00～20:00		月・火・水・木・金 17:00～20:00		
		登録者数	27,995	26,542	-5%	26,559	0%	
		うち新規	1,329	1,420	7%	1,553	9%	
		来館者数	124,924	136,768	9%	144,410	6%	
		貸出者数	325,170	346,485	7%	360,129	4%	
		貸出点数	209,990	227,338	8%	238,484	5%	
		一般書	71,019	74,742	5%	78,077	4%	
		児童書	19,013	18,614	-2%	17,544	-6%	
		雑誌	25,148	25,791	3%	26,204	1%	
		視聴覚資料	41	18	-56%	28	56%	
		うち学校図書館への貸出点数	874	165	-81%	304	84%	
		うち宅配サービスでの貸出点数	46	92	78%	83	1%	
		回数	224	323	44%	349	8%	
		予約点数	45,381	48,325	6%	51,833	7%	
		うちインターネット	35,992	39,625	10%	42,907	9%	
		レファレンス件数	476	1,717	261%	6,021	251%	
		おはなし会・えほんの会開催	回数	114	144	26%	183	27%
		参加人数	2,430	2,084	-14%	2,721	31%	
備考								
直営館		西図書館	開館日数	287	333	16%	334	0%
		開館時間数	2,497	3,152	26%	3,168	1%	
		うち夜間開館日数	133	218	64%	221	1%	
		うち夜間開館時間数	344	654	90%	663	1%	
		夜間開館日・時間	(～10月20日)水・金 17:00～19:00 (10月21日～)火・水・木・金 17:00～20:00	月・火・水・木・金 17:00～20:00		月・火・水・木・金 17:00～20:00		
		登録者数	25,448	28,783	13%	31,787	10%	
		うち新規	5,550	5,299	-5%	4,960	-6%	
		来館者数	108,969	383,168	349%	398,963	4%	
		貸出者数	272,369	181,379	66%	186,994	3%	
		貸出点数	177,535	440,291	62%	448,422	2%	
		一般書	181,998	277,074	58%	286,257	3%	
		児童書	10,582	137,753	68%	136,368	-1%	
	雑誌	2,254	20,473	93%	21,120	3%		
	視聴覚資料	3	4,991	121%	4,671	-6%		
	うち学校図書館への貸出点数	3	26	767%	32	23%		
	うち宅配サービスでの貸出点数	12	292	2333%	317	9%		
	回数	16	2	-88%	3	50%		
	予約点数	29	5	-83%	4	-20%		
	レファレンス件数	74,348	108,450	46%	116,604	8%		
	おはなし会・えほんの会開催	回数	2,687	7,144	166%	9,258	30%	
	参加人数	44	144	227%	167	16%		
	備考	1,044	3,508	236%	3,818	9%		

※「おはなし会・えほんの会」には「大人のためのおはなし会」は含まない

平成30年度より開館時間延長
10:30～16:30 → 9:30～17:00

館名	施設名	項目	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
			数値	伸長率(28→29)	数値	伸長率(29→30)	数値	伸長率(29→30)			
中央図書館 (指定管理館)所管	海神公民館 図書室	開館日数	275	281	2%	285	1%				
		開館時間数	1,650	1,686	2%	2,138	27%				
		登録者数	3,163	3,036	-4%	2,911	-4%				
			うち新規	89	104	17%	17%				
		貸出者数	21,154	17,120	-19%	16,770	-2%				
		貸出点数	56,776	44,476	-22%	42,508	-4%				
			一般書	29,164	22,443	-23%	22,015	-2%			
			児童書	24,670	19,231	-22%	17,636	-8%			
			雑誌	2,584	2,425	-6%	2,422	0%			
			視聴覚資料	358	377	5%	435	15%			
		予約点数	27,117	15,243	-44%	14,450	-5%				
			うちインターネット	17,450	12,560	-28%	11,932	-5%			
	備考										
	夏見公民館 図書貸出返却窓口	開館日数	272	191	-30%	285	49%				
		開館時間数	1,632	1,146	-30%	2,138	87%				
		登録者数	41	49	20%	56	14%				
			うち新規	15	8	-47%	7	-13%			
		貸出者数	6,203	4,505	-27%	7,244	61%				
		貸出点数	11,233	8,081	-28%	13,874	72%				
			一般書	5,595	4,273	-24%	9,723	74%			
			児童書	2,662	1,983	-26%	3,331	68%			
			雑誌	611	317	-48%	569	79%			
			視聴覚資料	278	186	-33%	251	35%			
		予約点数	12,115	8,675	-28%	14,584	68%				
		うちインターネット	10,767	7,825	-27%	13,134	68%				
備考		11月1日～2月28日閉室									
東図書館 (指定管理館)所管	栗岡公民館 図書室	開館日数	277	284	3%	287	1%				
		開館時間数	1,662	1,704	3%	2,153	26%				
		登録者数	6,602	6,491	-2%	6,376	-2%				
			うち新規	353	368	4%	372	1%			
		貸出者数	53,345	53,372	0%	54,392	2%				
		貸出点数	136,099	135,285	-1%	135,842	0%				
			一般書	82,953	81,558	-2%	82,669	1%			
			児童書	45,858	46,951	2%	46,550	-1%			
			雑誌	6,822	6,158	-10%	5,885	-4%			
			視聴覚資料	665	619	-7%	738	19%			
		予約点数	49,458	50,546	2%	51,182	1%				
			うちインターネット	41,556	43,615	5%	43,798	0%			
	備考										
	新高根公民館 図書室	開館日数	206	280	36%	282	1%				
		開館時間数	1,236	1,680	36%	2,115	26%				
		登録者数	248	347	40%	466	34%				
			うち新規	81	100	23%	120	20%			
		貸出者数	7,254	10,426	44%	11,502	10%				
		貸出点数	18,523	27,200	47%	30,937	14%				
			一般書	11,040	16,019	45%	17,236	8%			
			児童書	6,863	10,154	48%	12,781	26%			
			雑誌	490	750	53%	728	-3%			
			視聴覚資料	130	277	113%	192	-31%			
		予約点数	5,454	8,289	52%	9,227	11%				
		うちインターネット	4,420	6,965	58%	7,743	11%				
備考		12月1日～2月28日閉室									
三山市民センター図書室	開館日数	177	282	59%	285	1%					
	開館時間数	1,062	1,692	59%	2,138	26%					
	登録者数	343	483	41%	655	36%					
		うち新規	90	140	56%	172	23%				
	貸出者数	5,500	9,205	67%	10,766	17%					
	貸出点数	13,903	23,062	66%	26,997	17%					
		一般書	8,317	13,869	67%	16,810	21%				
		児童書	4,944	8,058	63%	9,100	13%				
		雑誌	527	956	81%	898	-6%				
		視聴覚資料	115	179	56%	189	6%				
	予約点数	5,319	8,985	69%	9,758	9%					
		うちインターネット	4,292	7,375	72%	7,845	6%				
備考		10月21日～2月28日閉室									
東部公民館 図書貸出返却窓口	開館日数	277	284	3%	287	1%					
	開館時間数	1,662	1,704	3%	2,153	26%					
	登録者数	218	296	37%	374	26%					
		うち新規	80	80	0%	75	-6%				
	貸出者数	15,274	17,970	18%	21,256	18%					
	貸出点数	28,607	33,616	18%	40,619	21%					
		一般書	21,649	25,363	17%	30,681	21%				
		児童書	4,952	6,017	22%	7,680	28%				
		雑誌	1,653	1,663	1%	1,730	4%				
		視聴覚資料	353	573	62%	528	-8%				
	予約点数	30,505	35,811	17%	43,211	21%					
		うちインターネット	27,305	32,789	20%	40,171	23%				
備考											
北図書館 (指定管理館)所管	小室公民館 図書室	開館日数	271	276	2%	284	3%				
		開館時間数	1,626	1,656	2%	2,130	29%				
		登録者数	842	836	-1%	930	11%				
			うち新規	81	112	38%	101	-10%			
		貸出者数	6,420	6,647	4%	6,937	4%				
		貸出点数	15,618	15,623	0%	15,824	1%				
			一般書	10,495	9,834	-6%	9,765	-1%			
			児童書	3,928	3,919	0%	4,715	20%			
			雑誌	885	1,301	90%	791	-39%			
			視聴覚資料	510	570	12%	535	-6%			
		予約点数	8,854	7,283	-18%	6,652	-9%				
			うちインターネット	6,338	5,583	-12%	5,143	-8%			
	備考										
	高根台公民館 図書室	開館日数	277	284	3%	287	1%				
		開館時間数	1,662	1,704	3%	2,153	26%				
		登録者数	6,933	6,575	-5%	6,761	3%				
			うち新規	366	371	1%	367	-1%			
		貸出者数	48,879	47,565	-3%	49,471	4%				
		貸出点数	119,025	117,154	-2%	119,731	2%				
			一般書	83,343	82,559	-1%	82,637	0%			
			児童書	30,204	29,680	-2%	31,870	7%			
			雑誌	5,051	4,431	-12%	4,615	4%			
			視聴覚資料	427	484	13%	609	26%			
		予約点数	32,675	35,615	9%	37,921	6%				
		うちインターネット	24,721	29,626	20%	29,105	-2%				
備考											
坪井公民館 図書室	開館日数	277	284	3%	287	1%					
	開館時間数	1,662	1,704	3%	2,153	26%					
	登録者数	1,836	2,029	11%	2,243	11%					
		うち新規	192	205	7%	207	1%				
	貸出者数	18,432	18,150	-2%	20,080	11%					
	貸出点数	50,419	49,201	-4%	54,745	14%					
		一般書	19,253	19,000	-1%	21,159	11%				
		児童書	27,681	26,123	-6%	30,528	17%				
		雑誌	3,036	2,724	-10%	2,690	-1%				
		視聴覚資料	449	354	-21%	368	4%				
	予約点数	14,858	15,523	4%	18,183	17%					
		うちインターネット	13,745	14,596	6%	17,032	17%				
備考											

西図書館 (直営館) 所管	丸山公民館 図書室	開館日数	271	277	2%	281	1%	
		開館時間数	1,626	1,662	2%	2,108	27%	
		登録者数	1,746	1,750	0%	1,758	0%	
			うち新規	114	124	9%	136	10%
		貸出者数	15,501	17,081	10%	18,906	11%	
		貸出点数	37,561	41,343	10%	46,063	11%	
			一般書	23,072	25,477	10%	26,803	5%
			児童書	12,064	13,367	11%	16,547	24%
			雑誌	1,841	2,049	11%	2,194	7%
			視聴覚資料	584	450	-23%	519	15%
	予約点数	14,741	16,394	11%	17,722	8%		
		うちインターネット	12,173	12,738	5%	14,102	11%	
	備考							
	塚田公民館 図書室	開館日数	172	280	63%	287	3%	
		開館時間数	1,032	1,680	63%	2,153	28%	
		登録者数	2,331	2,407	3%	2,511	4%	
			うち新規	161	247	53%	244	-1%
		貸出者数	13,577	24,578	81%	26,365	7%	
		貸出点数	36,174	57,703	60%	68,566	19%	
			一般書	18,968	29,837	57%	34,158	14%
		児童書	15,386	25,484	66%	31,495	24%	
		雑誌	1,550	1,857	20%	2,182	18%	
		視聴覚資料	270	523	94%	731	39%	
予約点数	11,826	19,003	61%	23,523	24%			
	うちインターネット	10,856	17,886	65%	20,556	15%		
備考		10月1日～2月15日閉室						
法典公民館 図書室	開館日数	274	283	3%	287	1%		
	開館時間数	1,644	1,698	3%	2,153	27%		
	登録者数	2,418	2,672	11%	2,961	11%		
		うち新規	325	254	-22%	291	15%	
	貸出者数	29,580	28,180	-5%	28,980	3%		
	貸出点数	81,870	77,059	-6%	78,441	2%		
		一般書	50,265	47,191	-6%	47,757	1%	
		児童書	28,655	26,604	-7%	27,435	3%	
		雑誌	2,594	2,761	6%	2,876	4%	
		視聴覚資料	356	503	41%	373	-26%	
予約点数	24,062	23,441	-3%	23,941	2%			
	うちインターネット	20,168	19,969	-1%	19,867	-1%		
備考								
西部公民館 図書室	開館日数	272	281	3%	284	1%		
	開館時間数	1,632	1,686	3%	2,130	26%		
	登録者数	852	1,062	25%	1,294	22%		
		うち新規	211	190	-10%	207	9%	
	貸出者数	16,230	15,977	-2%	16,675	4%		
	貸出点数	41,678	40,882	-2%	43,519	6%		
		一般書	24,200	23,954	-1%	24,725	3%	
		児童書	15,679	15,233	-3%	16,911	11%	
		雑誌	1,258	1,249	-1%	1,392	11%	
		視聴覚資料	541	446	-18%	491	10%	
予約点数	11,184	12,397	11%	12,974	5%			
	うちインターネット	10,006	11,437	14%	11,699	2%		
備考								
浜町公民館 図書室	開館日数				112			
	開館時間数				840			
	登録者数				130			
		うち新規			130			
	貸出者数				3,876			
	貸出点数				11,343			
		一般書			11,543			
		児童書			4,653			
		雑誌			6,448			
		視聴覚資料			178			
予約点数				64				
	うちインターネット			2,795				
備考				2,394				
北部公民館 図書室	開館日数				90			
	開館時間数				675			
	登録者数				49			
		うち新規			49			
	貸出者数				755			
	貸出点数				1,804			
		一般書			1,226			
		児童書			538			
		雑誌			33			
		視聴覚資料			7			
予約点数				449				
	うちインターネット			356				
備考					12月1日オンライン化			